



ライフエンディングサービスを提供する株式会社よりそうを 金融面からサポート

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（スタートアップ営業部）は、株式会社よりそう（本社：東京都品川区、代表者：芦沢 雅治、篠崎 新悟）に対し、事業拡大に必要な資金として、1億円を融資しました。

同社は、葬儀・供養など「ライフエンディング」サービスをオンラインで一括提供するスタートアップ企業です。全国一律プランのお葬式「よりそうお葬式」や、全国で僧侶手配できる「よりそうお坊さん便」など独自のサービスを提供しています。

今回同社は、調達した資金を活用し、ユーザー認知の拡大や新たなサービス開発を進め、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、葬儀事業者の業務効率化と利用者の利便性向上につながるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、スタートアップ企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社よりそうの概要】

所在地	東京都品川区西五反田 2-11-17 HI 五反田ビル 4F
代表者	芦沢 雅治、篠崎 新悟
資本金	1億円
従業員数	122名（2025年2月現在）
設立	2009年3月
業種	葬儀や供養等のエンディングに関する総合サービスの提供

よりそう

よりよい選択、理想の旅立ち。

